



佐土原ロータリークラブ週報



SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005-2006 年度RIテーマ
【職業奉仕米山月間】

会 長：岩切正司 幹 事：柳田光寛
副 会 長：佐藤高元 会報委員長：林 厚雄
会 計：荒武義博
事 務 局：〒880-0303 宮崎郡佐土原町東上那珂 10255
TEL：0985-30-5766 FAX：0985-30-5788
携帯：090-2078-0483 齊藤美喜代
例 会 日：毎週水曜日
例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
TEL：0985-73-0109

次週 12月7日プログラム予定 ゲスト卓話

第908回 平成17年11月30日(水)

- 本日のプログラム
1. 点 鐘
 2. 「手に手つないで」
 3. 会 長 の 時 間
 4. 幹 事 報 告
 5. 委 員 会 報 告
 - フォーラム「ロータリー財団」
 6. 点 鐘

★ 親睦委員長より 吉田康一郎 君
12月6日(6時30分より)に会員の永野陽子君の(スナッククロス)店にて忘年会をおこないます。

★ 情報委員会報告 中武幹雄 君
先日下田クラブに水浦会員が訪問した時の御礼状を出したところ、先方からも御礼のはがきが来ました。その内容を下記に報告いたします。

第907回の記録 平成17年11月16日

★ 会長の時間 会長 岩切正司 君

超我の奉仕

ポートランドで開催された第2回大会で、ミネアポリスのB・フランク・コリンズは他人のために尽くす意義と重要性を説き、RCは“Service, Not Self”を根本精神としなければならないと強調した。その後この標語は“Service Above Self”と修正、1950年ロータリーのモットーとして公式に採用され1989年規定審議会によりロータリーの第1標語に指定された。

★ 幹事報告
例会報告 なし



拝啓、秋冷の候となり凄易くなりました。過日は遠路下田市までお越し戴きメンバーの方々と友好クラブにつきましてお話できた機会、厚く御礼を申し上げます

薩摩十六烈士 先人の責任感強い果断的行為に思いをはせるとともに両クラブが今後、友好関係の握手「まさしく黒潮を越えた握手」を交わす日が実現できたら喜びこの上ございません。貴PC益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます。 2005～2006 下田RC 幹事 加藤友規 11月6日

敬具

新型インフルエンザの流行に対する心得

熱がでる、鼻水がでる、鼻がつまるといったような症状があれば、これを「かぜ」とよんでいます。以前は風邪、寒冒、寒冒、流行性寒冒色々と呼ばれていましたが、現在では、医学用語としても、「かぜ」或いは「かぜ症候群」と呼んでいます。かぜ症候群の大部分、90%近くはウィルスによるもので、その種類は200種類余りも有ります。インフルエンザウィルスも、そのひとつの種類（但しA, B, C, と3種類ある）であります。この中でも一番多いのは、ヒトが年平均4～5回罹る鼻かぜウィルスで114のかたがあります。

しかし、かぜ症候群の中で、症状が非常に重く、特にヒトからヒトの伝播速度が迅速で数ヶ月で世界的流行をおこすかぜの王様は、何といてもインフルエンザに相違ありません。インフルエンザウィルスにはA型、B型及びC型の3種類があります。A型は世界的大流行を、B型はやや流行が小さく、C型は地域的に散発します。毎年使用される予防ワクチンには普通A型2種類、B型1の至2種類が含まれます。A型、B型共に毎年多少変異（小変異、または連続変異）します。それで、ワクチン株には、より新しいウィルス株を使用していますので、インフルエンザを予防する為には毎年ワクチンの注射をうけなければなりません。

もうひとつのインフルエンザで特徴的なのはA型でヒト以外の各種の動物（トリ、豚、馬、ミンク、アザラシ、ゾウ等）に分布しています。これを人獣共通感染症と呼んでいます。その為に異種動物間、豚にトリにトリウィルスと人ウィルスが感染しますと、遺伝子再集合体としての交雑ウィルスが出現することがあります。このウィルスの変異はきわめて大きく、大異変（又不連続変異）と言っています。この様な新しいウィルスが現れますと、免疫を持っている人がいないので大流行をおこします。過去にはスペイン風邪、香港かぜ、アジアかぜといったウィルスの大異変による大流行による大流行が記録されています。

ごく最近明らかになったことではありますが、インフルエンザウィルスの運び屋は、渡り鳥である「カモ」であることが判明しました。秋から冬にかけて、シベリアの方から「カモ」が飛来してきます。ウィルスを保有している「カモ」を病気になりません。そのカモの排泄物に汚染された水から色々な軽路で、鶏に感染し鳥インフルエンザが発生するものとかんがえられています。

ところでインフルエンザは、ウィルス粒子を包んでいる、イガグリ（球栗）のイガ（球）に似た突起状の高原が2つあります。ひとつはH抗原（ノイラミニダーゼ～*nemagglutinin*; H）でウィルスの細胞へ吸着する働きを持っており、もうひとつはN抗原ノイラミニダーゼ～*Neuraminidase*; N）で増殖したウィルス粒子が細胞外へ出るのを助ける役目を持っています。Hは1～15の15種類、Nは1～9の9種類の亜型があります。トリではH1～15、N1～9の全てがさまざまな組み合わせで認められています。ヒトの場合、H₁～3の3種類、Nは1～2の2種類で、その組み合わせはH₁N₁（スペイン風邪）H₁N₂（アジアかぜ）H₃N₂（香港かぜ）でまた、（ソ連かぜ）はH₁N₁です。唯一の例外が、1997年に香港で18人のヒトから分離されたH₅N₁ウィルスです。この時、6名の死者がでています。その後、東南アジアを中心に高原病性鳥インフルエンザウィルスが大流行しています。東南アジアの諸国では100名に達するヒトの感染者が確認され、そのうち54名が死亡しています。その感染経路は不明ですが、感染動物への密接な接触が推定されます。

代変異ウィルスが、極めて高い確率をもって、最近、出現する可能性が考えられています。このウィルスはヒトへの感受性が高く、迅速に人から人への伝播がおこる。それで、流行に対する国際的の規模の監視体制、及び予防体制、ワクチンの開発準備、治療薬（タミフル）の備蓄などが必要であり、各国ともその総合対策に追われている現状にあります。

なお、私どもの病院には、現在50人分、500カプセルのタミフルが準備されています。その後の入荷は国の方で管理され、新型インフルエンザの流行の状況により配分されることになっています。

出席状況 第904回 平成17年10月26日

会員数	29名	欠席者数	9名
出席者数	20名	メイクアップ	3名
出席率	69%	修正出席率	79%

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか